

消防団員とは... 普段本業を持ちながら地域を守る特別職の地方公務員です。こんな方たちが地域を守っています。



会社員
真仁田 敏之

電子メーカーの営業責任者として首都圏はもとより、全国を駆け回っています。取り扱っている部品は様々な電子製品の内部回路に使用されていますので、採用されている製品を見るとやりがいを感じます。一方、私生活では家族と過ごす時間を大切に、家族サービスも忘れません。

坂戸市入西地区でラーメン屋二代目の看板を背負い、麺の道12年目となりました。多い日は1日300人を超えるお客さんが来てくれます。店内では主に麺打ち職人として働き、注文から食器洗い等の雑用までこなし、私生活では1児のパパです。



自営業
橋 詰 正 研



主婦
柳 み か

坂戸市の交通指導員をはじめ、マンションの管理人、工作教室の講師、公民館の非常勤職員など多種多様な仕事をしています。当然、家庭に戻れば普通の主婦で、家事は息子や主人が協力的なのでとても感謝しています。

消防団員になる条件は18歳以上45歳未満の心身共に健康で坂戸市に在住、若しくは在勤している方が対象です。



御挨拶



坂戸市消防団

坂戸市消防団

自分の手で愛する郷土を

守りませんか

一般に言う給料はありませんが、年額報酬の支給や公務災害補償、5年以上消防団に勤務し退団した場合には退職報償金が支給されます。

入団以来の経験を活かし、今では分団の幹部として頑張っています。消防団は地元の大切な仲間でもあり、いざという時の団結力が重要です。活動中はもちろんプライベートでのコミュニケーションも欠かさないようにしています。



三芳野分団
真仁田 敏之



入西分団
橋 詰 正 研

入団5年目となり、後輩の指導をしながら活動しています。大切な仲間と、時には厳しく、時には楽しく活動する事を実感できる場が消防団です。いざという時のため訓練を重ねる事、そして愛する郷土を守るために、これからも地域の一員として頑張ります。

入団当初よりラッパ隊にも入り、楽しみながら活動しています。これからも消防団の活動を通して色々な人達と出会い、自分の住む街で役に立てよう頑張りたいです。興味のある人は是非、入団してください。



女性部
柳 み か

その他、活動に必要な被服が貸与されます。地域の安全と安心を守るために入団してみませんか？(詳しくは開いてみてください)

自分のまち、愛する人、大切な物を守るために始めませんか!

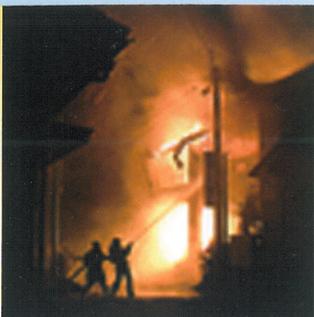


☆地域防災組織と連携

区、自治会や自主防災組織と共に市内全域の点検を行い「地区防災カルテ」を作成。

また、消防団主催による防災訓練を実施し、地域住民との連携強化に努めています。

防災は、地域を幸せにします。



☆実火災出動

「自分のまちは自分で守る」の精神のもと、市民の生命と財産を守るために、災害時には昼夜を問わず消防署と連携した消火活動を行っています。



☆女性消防団

平成19年4月から女性部を創設し、現在鋭意活動中。防災訓練等で市民への応急救護訓練指導や幼児防火教育、火災予防運動時には街頭での火災予防キャンペーンを実施しています。



☆ラッパ隊

平成17年に発足し消防団の活性化を目指して活動中です。定期練習を重ねて、消防出初め式や産業まつりと同時開催される消防特別点検で吹奏活動を行い、多くの市民に消防団をPRしています。



☆消防ポンプ車操法大会

操法とは、火災消火を想定した訓練のことで、その訓練成果を競う消防操法大会が2年に1度開催されます。この大会に備えた訓練は、実火災での確実な消火活動に役立つため、個々に仕事を持ちながら早朝夜間の訓練に取り組んでいます。



☆多機能部隊

埼玉県内で初めて多機能型消防車両を導入して平成20年に発足「救える命は救いたい」の一心で活動中です。多機能型消防車は身近な火災出動はもとより、地震・風水害等のあらゆる場面で活動できるように、救助活動用機材を装備している車両です。

☆消防団の主な行事☆

4月 辞令交付式



入団して最初の行事となり、役職異動者を含めそれぞれ、消防団長より辞令が交付されます。

11月 特別点検



年に1度、日頃の訓練成果を点検する日です。車両、規律の点検、一斉放水試験等を実施しています。

6月 水防演習



消防団員は、水防団員も兼任し、河川の氾濫や洪水等の水害に備え、毎年訓練を実施しています。

1月 消防出始め式



少年消防、婦人防火クラブ、鳶組合、企業の自衛消防隊、各種団体500人超の参加者で実施しています。

9月 団員家族研修会



消防団員と家族の福利厚生を図る事を目的とし、ディズニールゾート等への日帰り旅行を実施しています。

3月 消防演習



市民参加の下、春季全国火災予防運動の一環として市内5地区を会場に順次実施しています。

全国的に消防団員数は毎年減少し続け、かつて200万人いた消防団員が今や90万人を割る状況にあり地域防災力の低下が懸念され**非常事態**というべき危機的状況にあります。

この状況をふまえ、地域防災のリーダーとも言える消防団員は大切な存在なのです。

消防団ではあなたの力が必要です!!

■問い合わせ先

坂戸・鶴ヶ島消防組合庶務課
消防団ホームページ

電話281-3118 内線234
<http://sakado-hikesi.jp/>



この他にも様々な行事があります